



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月4日

上場会社名 株式会社ダイヘン 上場取引所 東・福
 コード番号 6622 URL <https://www.daihen.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 蓑毛 正一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 企画本部経理部長 (氏名) 小澤 茂夫 (TEL) 06-6390-5506
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績 (2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	55,507	13.1	4,079	28.9	4,733	25.3	2,779	40.9
2026年3月期第1四半期	49,063	13.3	3,163	250.8	3,776	152.7	1,972	202.4
(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 5,126百万円 (61.7%) 2026年3月期第1四半期 3,170百万円 (△21.4%)								
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円	銭	円	銭				
2027年3月期第1四半期	117	75	—	—				
2026年3月期第1四半期	82	51	—	—				

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	317,016	173,390	49.4
2026年3月期	320,175	170,746	48.1
(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 156,604百万円 2026年3月期 154,030百万円			

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
2026年3月期	—	84.00	—	96.00	180.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	105.00	—	21.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※ 当社は、2026年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき5株の割合で株式分割を実施する予定です。2027年3月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の期末配当金の金額は105円00銭、年間配当金合計の金額は210円00銭となります。

3. 2027年3月期の連結業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
第2四半期(累計)	125,000	18.8	9,000	29.8	9,500	20.3	6,000	16.0	254.16
通期	280,000	17.8	25,000	33.1	25,500	26.9	16,500	16.9	139.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 当社は、2026年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき5株の割合で株式分割を実施する予定です。2027年3月期の連結業績予想における第2四半期(累計)の1株当たり当期純利益は株式分割を実施する前の金額を記載し、通期の1株当たり当期純利益については、株式分割の影響を考慮した金額で記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の通期の1株当たり当期純利益は698円95銭となります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 —社 (社名) 、除外 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2027年3月期1Q	24,903,291株	2026年3月期	24,903,291株
2027年3月期1Q	1,295,315株	2026年3月期	1,296,477株
2027年3月期1Q	23,608,067株	2026年3月期1Q	23,904,705株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

(注) 期末自己株式数には、社員向け株式交付信託として所有する当社株式 (2027年3月期1Q 110,600株、2026年3月期 112,100株) が含まれております。

また、信託が保有する当社株式を、期中平均株式数 (四半期累計) の算定上控除する自己株式に含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料 3 ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(収益認識関係)	10
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期のダイヘングループの業績は、半導体関連企業の設備投資が高水準で推移したことに加え、生産自動化投資も増加したことにより、受注高は860億9千6百万円（前年同期比46.5%増）、売上高は555億7百万円（前年同期比13.1%増）となりました。利益面におきましては、売上高の増加やコスト削減の成果により、営業利益は40億7千9百万円（前年同期比28.9%増）、経常利益は47億3千3百万円（前年同期比25.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は27億7千9百万円（前年同期比40.9%増）となりました。

セグメント別の状況につきましては、以下のとおりであります。

① エネルギーマネジメント

再生可能エネルギー導入の拡大を背景に蓄電池システムの需要が大幅増加していることから、受注高は441億4百万円（前年同期比33.7%増）となりました。売上高は245億円（前年同期比5.5%減）、営業利益は22億円（前年同期比6.3%減）となり、国内工場受変電設備の大口案件納入があった前年同期に比べ微減となりました。

② ファクトリーオートメーション

生産自動化関連投資の回復に加え、半導体先端パッケージ向け搬送ロボットの需要増加により、受注高は117億5千7百万円（前年同期比61.6%増）、売上高は82億3千1百万円（前年同期比25.7%増）、営業利益は4億2百万円（前年同期比3億6千6百万円増）となりました。

③ マテリアルプロセッシング

生成AI関連需要の拡大を背景に、データセンター向けを中心とした半導体関連投資が好調に推移したため、受注高は301億8千万円（前年同期比63.6%増）、売上高は227億3千4百万円（前年同期比37.4%増）、営業利益は26億7千6百万円（前年同期比39.5%増）となりました。

④ その他

売上高は5千3百万円、営業利益は9百万円で、前年同期からの大きな変動はありません。

(参考) セグメント別の状況

セグメントの名称	受注高		売上高		営業利益	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前年同期比
エネルギーマネジメント	44,104	+33.7%	24,500	△5.5%	2,200	△6.3%
ファクトリーオートメーション	11,757	+61.6%	8,231	+25.7%	402	—
マテリアルプロセッシング	30,180	+63.6%	22,734	+37.4%	2,676	+39.5%
その他	53	+4.4%	53	+4.4%	9	+41.1%
全社計	86,096	+46.5%	55,507	+13.1%	4,079	+28.9%

(注) 「ファクトリーオートメーション」の営業利益における前年同期比増減率は、1,000%を超えるため「—」と記載しております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期末の資産合計は、棚卸資産や有形固定資産、投資有価証券が増加する一方、受取手形及び売掛金の減少などにより3,170億1千6百万円（前年度末比31億5千9百万円減）となりました。

負債合計は、未払法人税等や賞与引当金の減少などにより1,436億2千5百万円（前年度末比58億3百万円減）となりました。

純資産合計は、その他有価証券評価差額金や為替換算調整勘定の増加などにより1,733億9千万円（前年度末比26億4千4百万円増）となりました。なお、自己資本比率は前年度末の48.1%から1.3ポイント上昇して49.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

ダイヘングループを取り巻く事業環境につきましては、第2四半期以降も総じて堅調な推移が見込まれており、業績予想の前提に大きな変化はありません。このため、第2四半期及び通期の業績予想は、前回公表値（2026年5月11日公表）から変更しておりません。今後、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表させていただきます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	34,160	33,524
受取手形及び売掛金	58,508	44,916
商品及び製品	39,094	39,204
仕掛品	22,483	30,017
原材料及び貯蔵品	47,634	47,336
その他	7,998	8,536
貸倒引当金	△51	△47
流動資産合計	209,829	203,489
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	26,218	26,607
機械装置及び運搬具（純額）	13,129	12,826
工具、器具及び備品（純額）	2,789	2,835
土地	13,891	13,899
リース資産（純額）	380	376
建設仮勘定	3,782	4,879
有形固定資産合計	60,192	61,425
無形固定資産		
のれん	517	499
ソフトウェア	2,319	2,370
その他	2,445	2,415
無形固定資産合計	5,282	5,286
投資その他の資産		
投資有価証券	17,676	19,727
出資金	509	509
長期前払費用	348	348
退職給付に係る資産	23,026	22,870
繰延税金資産	1,527	1,519
その他	4,343	4,412
貸倒引当金	△2,562	△2,574
投資その他の資産合計	44,870	46,814
固定資産合計	110,346	113,526
資産合計	320,175	317,016

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,417	19,601
電子記録債務	8,759	9,820
短期借入金	39,939	38,346
1年内返済予定の長期借入金	8,057	8,086
リース債務	129	128
未払法人税等	5,699	2,018
賞与引当金	5,459	3,731
役員賞与引当金	151	22
工事損失引当金	160	163
その他	13,052	14,656
流動負債合計	101,828	96,575
固定負債		
長期借入金	36,652	35,783
リース債務	263	261
繰延税金負債	4,516	4,973
役員退職慰労引当金	88	69
債務保証損失引当金	—	27
株式給付引当金	476	558
耐震工事関連費用引当金	282	282
退職給付に係る負債	2,885	2,877
資産除去債務	179	179
その他	2,254	2,035
固定負債合計	47,599	47,049
負債合計	149,428	143,625
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,596	10,596
資本剰余金	10,074	10,074
利益剰余金	110,610	111,113
自己株式	△6,995	△6,986
株主資本合計	124,286	124,797
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,572	9,032
繰延ヘッジ損益	—	△4
為替換算調整勘定	14,516	15,353
退職給付に係る調整累計額	7,654	7,426
その他の包括利益累計額合計	29,743	31,807
非支配株主持分	16,716	16,785
純資産合計	170,746	173,390
負債純資産合計	320,175	317,016

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	49,063	55,507
売上原価	34,394	38,813
売上総利益	14,669	16,693
販売費及び一般管理費	11,505	12,614
営業利益	3,163	4,079
営業外収益		
受取利息及び配当金	607	550
為替差益	95	133
その他	322	349
営業外収益合計	1,025	1,034
営業外費用		
支払利息	233	247
その他	180	133
営業外費用合計	413	380
経常利益	3,776	4,733
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	9
債務保証損失引当金繰入額	2	—
特別利益合計	2	9
特別損失		
関係会社清算損	—	81
債務保証損失引当金繰入額	—	27
貸倒引当金繰入額	81	19
早期割増退職金	4	—
特別損失合計	86	127
税金等調整前四半期純利益	3,692	4,615
法人税等	1,339	1,515
四半期純利益	2,352	3,099
非支配株主に帰属する四半期純利益	380	319
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,972	2,779

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	2,352	3,099
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	624	1,431
繰延ヘッジ損益	—	△4
為替換算調整勘定	246	845
退職給付に係る調整額	△55	△245
持分法適用会社に対する持分相当額	0	0
その他の包括利益合計	817	2,026
四半期包括利益	3,170	5,126
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,712	4,843
非支配株主に係る四半期包括利益	457	283

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

・税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	エネルギー マネジメント	ファクトリー オート メーション	マテリアル プロセッシング	計		
売上高						
外部顧客への売上高	25,918	6,546	16,547	49,012	51	49,063
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	1	1	2	—	2
計	25,918	6,547	16,548	49,014	51	49,065
セグメント利益	2,348	35	1,919	4,303	6	4,310

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,303
「その他」の区分の利益	6
セグメント間取引消去	△0
全社費用(注)	△1,146
四半期連結損益計算書の営業利益	3,163

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	エネルギー マネジメント	ファクトリー オート メーション	マテリアル プロセッシング	計		
売上高						
外部顧客への売上高	24,500	8,219	22,733	55,454	53	55,507
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	11	0	11	—	11
計	24,500	8,231	22,734	55,466	53	55,519
セグメント利益	2,200	402	2,676	5,279	9	5,289

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	5,279
「その他」の区分の利益	9
セグメント間取引消去	△0
全社費用(注)	△1,209
四半期連結損益計算書の営業利益	4,079

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	1,509百万円	1,855百万円
のれんの償却額	17百万円	23百万円

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	エネルギー マネジメント	ファクトリー オート メーション	マテリアル プロセッシング	計		
日本	24,751	1,549	12,396	38,698	1	38,699
北米	—	720	750	1,471	—	1,471
アジア	1,166	3,436	1,793	6,396	—	6,396
その他の地域	—	839	1,606	2,445	—	2,445
顧客との契約から生じる収益	25,918	6,546	16,547	49,012	1	49,014
その他の収益	—	—	—	—	49	49
外部顧客への売上高	25,918	6,546	16,547	49,012	51	49,063

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	エネルギー マネジメント	ファクトリー オート メーション	マテリアル プロセッシング	計		
日本	23,445	1,458	17,523	42,427	1	42,429
北米	—	824	905	1,729	—	1,729
アジア	1,055	4,897	2,589	8,542	—	8,542
その他の地域	—	1,039	1,714	2,754	—	2,754
顧客との契約から生じる収益	24,500	8,219	22,733	55,454	1	55,456
その他の収益	—	—	—	—	51	51
外部顧客への売上高	24,500	8,219	22,733	55,454	53	55,507

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

(重要な後発事象)

(株式分割および株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、2026年8月4日開催の取締役会において、株式分割および株式分割に伴う定款の一部変更について決議いたしました。

1. 株式分割について

(1) 株式分割の目的

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることにより、投資家の皆様がより投資しやすい環境を整えることで、当社株式の流動性の向上と投資家層の拡大を図ることを目的としております。

(2) 株式分割の概要

① 分割の方法

2026年9月30日（水曜日）を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する当社普通株式を、1株につき5株の割合をもって分割いたします。

② 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	24,903,291株
今回の分割により増加する株式数	99,613,164株
株式分割後の発行済株式総数	124,516,455株
株式分割後の発行可能株式総数	490,000,000株

(3) 日程

基準日公告日	2026年9月14日（月曜日）（予定）
基準日	2026年9月30日（水曜日）
効力発生日	2026年10月1日（木曜日）

(4) 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下のとおりです。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
1株当たり四半期純利益	16.50円	23.55円
潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	—	—

2. 株式分割に伴う定款の一部変更

(1) 定款変更の理由

上記の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2026年10月1日（木曜日）を効力発生日として、当社定款の一部を変更いたします。

(2) 定款変更の内容（下線は変更部分）

現行定款	変更後
第6条（発行可能株式総数） 当社の発行可能株式総数は、 <u>1億8百万株</u> とする。	第6条（発行可能株式総数） 当社の発行可能株式総数は、 <u>4億9千万株</u> とする。

(3) 変更の日程

取締役会決議日	2026年8月4日（火曜日）
効力発生日	2026年10月1日（木曜日）

3. その他

(1) 資本金の額について

今回の株式分割に際して、資本金の額の変更はありません。